



苫小牧市 (2018年度～2022年度)
第五次生涯学習推進基本計画

～すべての世代が生き生きと活躍する学びの充実～



2018年3月
苫小牧市教育委員会

はじめに

生涯学習とは一般的に人々が生涯に行うあらゆる学習の意であり、国の教育基本法では、「国民一人ひとりが、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」とされており、生涯学習社会の実現に努めることが規定されています。

苫小牧市では平成2年度に「苫小牧市生涯学習の基本方針」を制定するとともに、「生涯学習推進基本計画（第一次）」を策定し、生涯学習の施策を進めてきました。「生涯学習推進基本計画」は平成10年度から第二次、平成20年度から第三次、平成25年度から第四次計画とし、継続して生涯学習の推進に努めてまいりました。

特に「第四次計画」においては、「いつでもどこでも学ぶことのできる環境整備の充実」、「学んだ経験や成果を生かす地域コミュニティ形成の促進」の2つの重点に基づき、展開を図ってきたところです。

第四次計画期間終了を迎えるにあたり、時代の変化などに対応した生涯学習推進の基本的な考え方と、方向性を改めて整理する必要性が生じたことから、このたび、新たな課題解決に向けて関連施策を総合的・計画的・体系的に進めていくため、「第五次苫小牧市生涯学習推進基本計画」を策定しました。

本計画では、第五次計画において目指す姿として「すべての世代が生き生きと活躍する学びの充実」を掲げており、この主題は様々な社会情勢や、市民ニーズを反映した今後の目標とする生涯学習社会の姿であるとともに、「生涯学習推進の基本方針」をはじめとした本市の各種教育目標に掲げる苫小牧の生涯学習の姿を表現したものです。

本計画が市民の皆さんの生涯学習活動を支え、その活動の成果を本市の魅力あるまちづくりや地域づくりに生かしていただけるように、主題とする姿を目指して施策を進めてまいります。

最後に本計画の策定にあたりご尽力いただきました社会教育委員の皆さまをはじめ、貴重なご意見をいただきました市民の皆さまに心から厚くお礼申し上げます。

2018年3月

苫小牧市教育委員会
教育長 和野 幸夫

***** 目 次 *****

第1章 第五次苫小牧市生涯学習推進基本計画策定の趣旨

1.生涯学習推進基本計画の経緯	1
2.第五次計画策定の趣旨	1
3.計画の位置付けと期間	2
4.策定体制	2

第2章 苫小牧市の生涯学習を取り巻く現状と課題

1.生涯学習とは	3
2.国及び北海道における生涯学習の取組	3
3.苫小牧市の状況～社会的背景と生涯学習に求められる事柄～	5
4.生涯学習に関する市民アンケート結果（平成29年1月実施）	8
5.第四次計画の検証	11
6.第五次計画の策定方針	12

第3章 第五次苫小牧市生涯学習推進基本計画で目指す姿と基本施策

1.計画で目指す姿と基本施策	13
2.施策体系	14
3.重点施策	15

第4章 具体的な施策の展開

基本施策Ⅰ 自ら意欲的に学び、郷土を愛し創造する人づくり

推進の方向性1 ライフステージに応じた学ぶ機会の充実	16
----------------------------	----

基本施策Ⅱ 相互に理解し支え合い、自己の力を発揮できるつながりづくり

推進の方向性2 学んだ経験や成果を生かす活動の奨励と推進	19
------------------------------	----

推進の方向性3 学習グループや生涯学習関連団体、企業等との連携	21
---------------------------------	----

推進の方向性4 地域・市民と密着した協働体制の充実	22
---------------------------	----

基本施策Ⅲ 活力を育み、ふれあいや語らいが深まる学びの環境づくり

推進の方向性5 学習情報の充実とデジタル端末に対応した情報発信の強化	24
------------------------------------	----

推進の方向性6 生涯学習関連施設の活性化と高等教育機関の連携	25
--------------------------------	----

資料

1.第五次生涯学習推進基本計画に関する諮問・答申	29
2.計画策定の経過	31
3.計画策定に携わった関係者名簿	32
4.生涯学習に関する市民アンケート結果	33
5.市民からの意見募集（パブリックコメント）結果	37